



駒澤会だより

第10号

(2008年7月31日)

駒澤大学駒澤会発行

CONTENTS

- P1: 会長挨拶、奈良先生春の叙勲受賞
- P2: 平成20年度委員総会
- P3: 次期役員紹介
- P4: 基金運用状況のお知らせ、奨学金支給状況報告
- P5: 奨学金受給学生の言葉
- P6~7: 新年賀詞交歓会、旅行記(加藤さん)
- P8: 初夏の親睦会報告
- P9: 会員紹介、教育後援会の皆様へ
- P10~11: 「永平の風」映画化、事務局報告
- P12: 編集後記

駒澤会会長挨拶

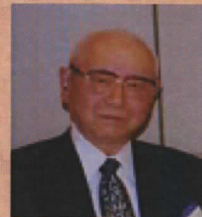
第7代会長 磯田 昭



駒澤大学は経営学部市場戦略学科が誕生し、今年も改組が進みました。毎年大学が多くの学生を受け入れ、そして卒業というかたちで世に送り出す光景を私は壇上の上から拝見させていただいております。入学時のご父母の「期待」は卒業時には大学への「感謝」となって、あの大きな体育館が大勢のご父母で埋まります。駒澤会への基金もそうしたご父母の期待と感謝であり、新たに学ぶ学生たちへの支援として生かされなくてはならないことを痛感しております。設立38年を迎えようとしている駒澤会が現在直面している課題は、活動を支えていく会員を増やすことでもあります。会員が一丸となって会を支え、一人でも多くの方に活動状況を知っていただくことを今年も続けて行きたいと思っております。会員の皆様からも、日頃の率直なご意見を聞かせていただけることを願っています。今期も会長をお受けしましたが、誠心誠意対応して参る所存です。

奈良前名誉会長 春の叙勲 受賞

春の叙勲において、奈良先生が瑞宝中綬章を受賞されました。瑞宝中綬章は、公務等に長年にわたり従事し成績を挙げた方に贈られる賞です。駒澤会一同、心よりお祝い申し上げます。



20.6.7 初夏の親睦会 講道館

平成 20 年度 委員総会

5月24日(土)

平成20年度委員総会は、去る5月24日(土)午後2時より、本部棟6階会議室において、38名の方々の出席をいただいて開催されました。

委員総会に先立ち、大谷哲夫総長(名誉会長)より、奨学金支援のお礼、日頃の会の活動に対する労いのお言葉とともに、会の更なる発展の為、新規会員の勧誘に全力を注いでいただきたいとの要望を賜りました。

委員総会には、教育振興部・田中泰明部長にもご出席を願い、ご挨拶をいただきました。



総会は、磯田会長が議長となり、下記の議案について審議がおこなわれました。

1. 平成19年度各部活動報告
2. 平成19年度決算及び基金運用活動状況報告
3. 会計監査報告
4. 会長、副会長、監査選任
5. 平成20年度各部活動計画
6. 平成20年度予算案
7. 会則及び規程改正

議案に対し、活発な意見交換があり、とりわけ、基金運用については、現行評価額で損金が発生していることから、商品の購入に至った経過、責任の所在等について意見が続出しました。

基金運用に関する発言に対しては、役員会に持ち帰り、改めて報告することで了承されました。

総会は、当初の終了予定時間を大幅に遅れましたが、各議案について確認がされたのち終了しました。



引き続きおこなわれた懇親会は、会場を大学会館2階に移し、参加者の和やかな雰囲気の中で催されました。

会話に花が咲き、話が尽きない中、あっという間に閉会の時間を迎え、会員一同、会の一層の発展を願い解散致しました。



次期役員紹介

就任期間：平成20年4月1日～平成22年3月31日

会長 磯田 昭



副会長 村田保廣



副会長 赤堀菊絵



副会長 井上俊夫



監査 戸谷誠之



監査 三宅哲也



監査 吉田洋一



総務部長 三崎章子



総務部副部長 久野文代



総務部副部長 吉備宣子



広報部長 鈴木康元



広報部副部長 荒井喜久子



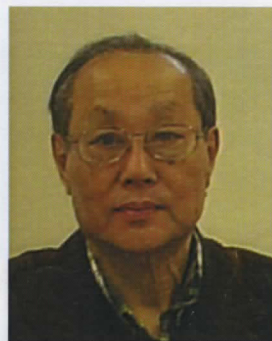
広報部副部長 藤田久子



厚生部長 森屋正治



厚生部副部長 山田元弘



厚生部副部長 田邊隆子



駒澤会基金運用状況のお知らせ

基金の運用状況を御報告します。

運用先	4～6月までの利金合計額	備 考
日興コーディアル証券	76,000円	放送債分
三菱UFJ証券	289,416円	毎月決算型
	96,000円	東京都再生都債
合 計	461,416円	-----

駒澤会奨学金支給状況報告

平成20年度駒澤会奨学金 総額500万円、一人20万円を25人に支給いたしました。
(支給日=7月末日 本人口座へ)

----- 奨学金授与式 -----

日 時：平成20年7月22日(火) 12:20～13:00

場 所：駒澤大学本部棟 5-5 会議室にて

出席者：吉津宜英学生部長、赤堀駒澤会副会長、石沢学生課長、横山係長

25名の対象学生のうち、21名が出席して、授与式が執り行われました。
吉津宜英学生部長の挨拶に続き、赤堀副会長より駒澤会の紹介があり、勉学に勤しみながら、駒澤会奨学金を有意義に使ってほしい旨、挨拶がありました。学生たちは皆真剣に聞き入っていました。その後、一人一人に「奨学生決定通知書」が手渡され、大きな拍手が送られました。

今年も会員の皆様のご理解により、奨学金支給という駒澤会の目的が果たせましたことを厚く御礼申し上げます。

